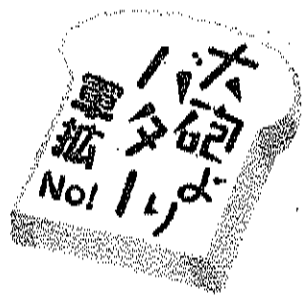


予算は命・くらしに



全国生活と健康を守る会
連合会の吉田松雄会長

全国生活と健康を守る会
連合会(全生連)の吉田松
雄会長は、誰もが最低限の
人間らしい文化的な生活を
しっかりと保障できる政治

と社会を望んでいます。

「そのためには、消費税減
税、安心できる年金制度、
そして生活保護基準の引き
上げが不可欠です」

新型コロナウイルス感染
症拡大で多くの人が仕事を
失いました。物価高騰で食
料や生活物資が買えなくな
ったとの声も多数上がって
いるといえます。「食費を
切り詰めても、光熱費を払
えない人もいる。生活を守
るために消費税は5%に減
税するべきだ」

高齢者が安心して生活で
きる年金制度を国の責任で
創設すべきとも。「今必要
なのは、物価が上がるごと
にに応じて増える年金制度。
引き上げなくとも、もってのほか」

生活保護利用者たちは、

全生連会長 吉田松雄さん

テレビや冷蔵庫などの耐久
消費財が壊れても物価高騰
が重なり、買い替える余裕
がなくなっています。「生
活保護基準を引き上げた2
013年以前の水準に直ち
に戻さないとだめだ。今の
基準で人間らしく文化的な
生活などできない」と訴え
ます。

岸田首相は市民の現状を
見ようとも、市民の苦しい
声を聞こうともしていな
いと、吉田さんは憤りま
す。「軍事費を今の2倍に
するために増税し、米国製
のミサイルを爆買いする
計画も立てている。本心に
怒りが湧く。国の予算は、
市民の命を守り、人間らし
い文化的な生活を保障する
ために使わないといけない」